

開講年次・時期	1年通年	授業回数	15回	時間数	30時間	必修・選択	選択必修	授業形態	演習	単位数	2単位
---------	------	------	-----	-----	------	-------	------	------	----	-----	-----

科目コード	CB220	科目名	プロジェクト演習	担当者名	本田 政邦(実務家教員)
授業の概要	課題発見から企画の立案、チームでのプロジェクト推進や効果検証を経て、課題解決能力を養う。				
科目の到達目標	プロジェクト体験を通し、ICTやソーシャルメディアの利活用や運用、ビジネスフレームワークを利用した論理的思考、チームビルディング、課題の発見と解決など、社会人におけるの総合力を身につけることを目標とする。 また、ソーシャルビジネス(社会的起業)のビジネスモデルや収益化についても学び、簡単な事業プラン構築もできるようになる。				
DPの観点	③意欲・継続力、⑥幅広い教養、⑨情報活用能力				
授業時間外学修(予習・復習)	継続的なプロジェクトの場合、授業時間外にスマホやSNSなどを利用した活動が発生する可能性がある。				
フィードバックの方法	レポートへの個別返信等を対面もしくはオンラインで行う。				
単位認定の要件	プロジェクトへの主体的かつ積極的に望む姿勢を重視する。				
評価の方法・割合(%)	出席数(40%)・授業内でのワーク(30%)・レポート(30%)を総合的に評価する。				
履修上の注意事項	グループでの活動を行うため、毎回の出席を重視する。				

回数	予定	実施	テーマ・内容	観点	方法
1			オリエンテーション・青森と日本の現状と近未来	⑥幅広い教養	リアクションペーパー
2			ICT利活用(Google等)	⑨情報活用能力	リアクションペーパー
3			自己紹介プレゼン①(シナリオ作成)	⑥幅広い教養	リアクションペーパー
4			自己紹介プレゼン②(プレゼンノウハウ・スライド作成)	⑨情報活用能力	リアクションペーパー
5			自己紹介プレゼン③(プレゼン発表)	③意欲・継続力	発表
6			SNSマーケティングプロジェクト①(概要・チーム分け)	⑨情報活用能力	リアクションペーパー
7			SNSマーケティングプロジェクト②(原稿作成・投稿など)	⑨情報活用能力	リアクションペーパー
8			社会人との交流①(2年生と合同)	⑥幅広い教養	レポート
9			社会人との交流②(2年生と合同)	⑥幅広い教養	レポート
10			社会人との交流③(2年生と合同)	⑥幅広い教養	レポート
11			SNSマーケティングプロジェクト③(進捗確認・効果検証)	③意欲・継続力	リアクションペーパー
12			社会人との交流④	⑥幅広い教養	レポート
13			社会人との交流⑤	⑥幅広い教養	レポート
14			社会人との交流⑥	⑥幅広い教養	レポート
15			総括	⑥幅広い教養	リアクションペーパー
期末試験			なし		

使用テキスト	学びを結果に変えるアウトプット大全(Sanctuary books) 樺沢紫苑 https://www.amazon.co.jp/dp/4801400558
参考文献 参考URL	
備考	本授業は、NPO法人あおりIT活用サポートセンターにおける、IT利活用推進やソーシャルビジネス等の実務経験を生かした授業である。

10の観点	①判断力②専門知識・技能③意欲・継続力④協働能力⑤コミュニケーション能力⑥幅広い教養⑦主体性⑧社会性⑨情報活用能力⑩論理的思考力
-------	------------------------------------------------------------------

授業の自己評価	
---------	--